

【お知らせ：2015年10月8日】

～ マンガサロン『トリガー』でブックオフオンライン協賛イベント
「ヤンキー漫画大好き芸人！『トリガーナイト』#2」を実施
イベント内で語られたヤンキー漫画あるあるとは、ヤンキー漫画「四天王」とは！ ～

ブックオフオンライン株式会社（本社：神奈川県相模原市、代表取締役 堀内 康隆）は、今、話題のマンガサロン『トリガー』（所在地：東京・渋谷）でブックオフオンラインプレゼンツイベント「ヤンキー漫画大好き芸人！『トリガーナイト』#2」を2015年9月24日に実施いたしました。

この「マンガ好き芸人大集合！『トリガーナイト』」は、漫画が大好きな芸人さんをゲストに招き、毎回テーマを絞ってマンガとお笑いについて語るトークバラエティイベントです。

第二回目として実施された同イベントでは、ぐるナイやアメトークなどでお馴染みのエリートヤンキー・「橘みのる」さん、そして前回に引き続きドラゴンボール大好き芸人である「天津向」さんが登壇。

ゲストが好きなヤンキー漫画から始まり、名場面や好きなセリフからバイクのタイプや施したチューンアップといったリアル話や思い出トーク、ヤンキー社会の秘話などヤンキー盛りだくさんな『トリガーナイト』でした。



■ ヤンキー漫画の主人公は「激強か激弱のどちらか」説、「童貞が多い」説

イベント進行から横道にそれて、あるあるネタ合戦が勃発。ヤンキー漫画は「クローズ」「BOY」といった主人公が「激強」タイプと、「特攻の拓」「カメレオン」といった「激弱」タイプに分かれる説ではサロン蔵書を使ってヤンキー漫画の「激強」「激弱」ふるい分けが行われ、また読者の年齢層や主人公の純情キャラクター設定から主人公は「童貞が多い」あるあるの一方、実際のヤンキーはモテるというリアル話に展開しました。

■ 4大ヤンキー漫画は？

ヤンキー漫画あるあるとして「四天王」が登場する漫画の話題では『トリガー』のコンシェルジュ小林琢磨さんが急遽乱入してのヤンキー漫画論争も繰り広げられ、『トリガーナイト』の選出「ヤンキー漫画四天王」は満場一致で「クローズ」「特攻の拓」「ろくでなし BLUES」「湘南純愛組」に決定し、仲良く盃を交わしました。

その他にもリアルなヤンキー社会の話に感嘆する場面もあり、またゲストと間近に会話できる定例懇親会も開催され、笑いの尽きない『トリガーナイト』はあっという間の4時間半で幕を閉じました。



イベントの様子は「ブックオフオンラインコラム」(<http://pro.bookoffonline.co.jp/>)でもご紹介しています。

『トリガー』は約12,000冊以上の蔵書タイトルの中から、マンガを読みながらお酒や軽食が楽しめるカフェ風サロンです。ただマンガを大量に置いているカフェという訳ではなく、同サロンで重視していることは、今まで知らなかった運命の一冊への出会いの“きっかけ”を創る場を提供しているという事です。そのために同サロンでは専属のマンガコンシェルジュが常駐し、お客様の要望に合わせたマンガをセレクトしてくれます。

ブックオフオンラインは同サロンへの商品提供の他、今後もサロン内で実施されるマンガにまつわる各種イベントを企画、協賛し、イベントを通してマンガに関わる全ての人を笑顔にするトリガー（きっかけ）のお手伝いをしております。

■ マンガサロン『トリガー』へのアクセス・詳細

<http://mangasalon.com/>